

発行所
石川県保険医協会
金沢市尾張町1丁目9番11号
〒920 尾張町レジデンス2F
電話 (0762) 22-5373番
発行人 後藤田博之
印刷所 ユーアイ印刷
(会費月額 3,800円)

石川保険医新聞

● 主な記事 ●
2頁 矯正歯科講習会案内
3頁 協会発足当時と今
4頁 病診連携に役立つ
症例検討会
6頁 お訪ねします。
—林武彦先生—

保団連 国保問題対策会議を開く 「安定化計画」について 問題点と対策を討議

国保安定化計画の指定を受けている自治体のある協会を中心に、十九協会が出席して二月十四日、保団連会議室にて国保問題対策会議が開かれた。

各協会から共通して報告のあった国保安定化計画実施に伴う問題点と対策は次の通り。

① 国保問題を巡って各地でどのような被害が起っているのか、実状をリアルに調査することが先決。甚だしものには県民の医療を守っていく立場から嚴重に申し入れをしていくことが大切。

② 特に保険者からの理不尽な再審査請求が増えている。医療内容からみて全く問題のないものや提出後六カ月を経たものなど、会

員や審査委員からの情報を受けて常に入手できるようにしていく。

③ 保険者がレセプト点検の強化のために進めている外部委託や臨時職員の雇用には患者のプライバシーの侵害の疑いがある。

国保安定化の指定の有無には関らず、全市町村の実態をアンケートや聞き取り調査にて明らかにしていく必要がある。このことだけでも市町村には問題提起、歯止めになる。

④ 重複受診や多受診の患者に対する保健婦の受診指導が必要な受診の妨げにならないか、自治体保健婦との懇談や自治体職員との交流も大切。国保担当者も今回の厚生省のやり方に不満を持っている。

只今、全市町村を対象に国保レセプト点検の実態を調査中!! 調査結果は来月号で。

石川県保険医協会

第15回定期総会

ご案内
とき 1989年5月13日(土)
午後4時～午後8時
ところ 金沢都ホテル
5階会議室

記念講演、懇親会など、只今検討中!
詳細は来月号および案内チラシでお知らせします。
とりあえず先生のスケジュール表に上記日程をご記入願います。

持論

歯科の日常診療の大部分は、歯科医師自身が行う精度の高い技術行為の連続である。そして時間当たりの患者数は、一般医科に比べて極めて少数である。一方、国民は生活水準の向上により、良質な歯科医療を強く求めている。

しかしながら、社会保険診療報酬における歯科医の技術評価は極端に低く、毎年保険給付範囲が拡大されているとはいえず、今日の技術水準が十分に生かされていない。

また、わが国の歯科医師の技術は欧米先進国の三分の一以下であることを強調しておきたい。

極端に低い! 歯科の診療報酬

さらにわが国の医療費全体に占める歯科の総医療費は、最高で一三・二%あったものが、近年一〇%に低下したままである。

臨調行革以来、政策的に医療費増がGNP成長率程度に抑制

されてきているが、毎年一兆円の増加があるという。その主因は老人、特にその入院費と医科の高度医療費にあり、決して歯科の開設者増によるものではない。つまり、医療費増加の六〇%が六十五歳以上の老人による

ものであり、その内、歯科の増加寄与率は二・六%に過ぎないのである。歯科総医療費に占める老人の歯科医療費の割合は三%以下である。

医科歯科一体の保団連組織の中で、医療費の取り合いを論ず

るのは本旨ではないが、歯科医側からいえば、医療費配分に歪みを感じざるを得ないのである。

今年四月一日から消費税の導入に見合う診療報酬の改定が予定されているにもかかわらず厚生省

は医療費のための財源を縮小し、民間資本を活用する方針へ転換し始めている。その尖兵として、歯科の民間保険が発売された。日本歯科医師会は「起死回生の妙法」と楽観視しているが、「様々な問題がある」とする保団連歯科協議会の分析とは、大きく意見を異にする。

政治家、三流「官僚、二流」といわれる今日、医療を改善する主体者は医師・歯科医師自身であることを自覚し、医療を広く政治問題として考えることが求められている。そして医療団体の指導者には、広く深い識見と強固な指導力が求められるというもいえる。

以上の報告を受けて、当協会でも県内全市町村を対象に国保レセプト点検の実状についてアンケート調査を行い、国保問題の実態を明らかにし、今後の対応を進めていくことにしている。

⑤ 市町村の「国保だより」の強制と医療費を大切にしない国保は、「相互扶助制度」であり、保険料の納付義務 植え付けるものが増えている。甚だしいものには是正を申し入れる。

⑥ 同じく医療費通知による患者の治療中断、受診抑制の実態。

⑦ 保険証の未交付、資格証明書の発行の滞り。

⑧ 三月議会では来年度の予算審議が行われるため、国保安定化計画の指定市町村では「安定化」のための予算を組むことになっており、三月議会への要請が大切である。(議会陳情、懇談申し入れなど)

⑨ このような内容を当該医師会、国保運営協議会のメンバーにも知らせ、それぞれの役割を發揮してもらう。

証明書の発行の滞り、資格証明書の発行の滞り、予算審議が行われるため、国保安定化計画の指定市町村では「安定化」のための予算を組むことになっており、三月議会への要請が大切である。(議会陳情、懇談申し入れなど)

⑨ このような内容を当該医師会、国保運営協議会のメンバーにも知らせ、それぞれの役割を發揮してもらう。

医心凡語

歯科へ行くのは何となく憂うつなものだが、先日、東京の某歯科へ行って驚いた。床には絨毯が敷き詰められ、ピンクのユニホームのかわいい受付嬢が愛想よく、豪華な待合室にはBGMが流れ、医師免許証や修了証などが飾ってあって何となく不安が取り除かれる寸法だ。先生は懇切丁寧。正直いってまた来てみたいなという気になった。聞けば歯科医の急増以来こんな医院が多くなったという。デンタルドクターはドクターの部分で胸の奥底にしまいい込んで「患者はお客」というビジネスに徹して来たように思われる。

我々医師はどうだろう。我々も患者を診察すること生計をたてている点に変わりはないが、ビジネスと割り切るにはやはりかなりの抵抗感がある。人の命を預かるという使命感や倫理感、ほかの職業とは違うというプライド、また患者との信頼関係はどうなる等々。しかし考えて見れば人の命を預かる問題は別の次元の議論になるし、プライドは他人に見せるものでなく時々密かに自己確認すれば良いことだ。信頼関係も今迄のものは患者の我慢の上での関係ともいえず、今の世の中、これから先はどうも自信がない。要するに威張ってしかもお金が入る時代は去った。ビジネスと思えばかえって患者に優しく親切になり、従って医院繁盛間違いなしだが...

矯正歯科医療講習会のお知らせ

— 5回シリーズで基礎から応用まで —

第 1 回	<p>テーマ 子どもの咬合異常 — 矯正歯科臨床・序 —</p> <p>講 師 金沢医科大学矯正歯科教授 須佐美隆三 先生</p> <p>と き 3月25日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>と ころ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p>
第 2 回	<p>テーマ 反対咬合症例について</p> <p>講 師 金沢医科大学矯正歯科助手 香林正治 先生</p> <p>と き 4月22日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>と ころ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p>
第 3 回	<p>テーマ 上顎前突症例について</p> <p>講 師 金沢医科大学矯正歯科助手 高田保之 先生</p> <p>と き 5月27日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>と ころ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p>
第 4 回	<p>テーマ 開咬症例、マルチブラケット法</p> <p>講 師 にいざわ歯科医院院長 新沢 茂 先生</p> <p>と き 6月24日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>と ころ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p>
第 5 回	<p>テーマ 叢生症例について、MTM</p> <p>講 師 和田歯科医院院長 和田清聡 先生</p> <p>と き 7月22日(土) 午後5時～午後8時</p> <p>と ころ 金沢都ホテル 5階 能登の間</p>

こ・れ・か・ら・は 矯正歯科の時代です

わが国はいま国際化、情報化、技術革新など社会構造が大きく変化しています。産業は高付加価値化し、知識集約が進み、国民の価値観も多様化（高度化、個性化）しており、そのライフスタイルも「クオリティ・オブ・ライフ」を追求する志向が高まっています。歯科医学の「パラダイムシフト」も指摘され、治療医学から予防医学へ、更に人生の充実のための幸福医学へと、いまその性格を変えつつあると言えないでしょうか。

このような視点に立って、われわれ歯科医療の一分野である矯正治療を行うにあたって発想の転換を行うことが求められていると思います。つまり、人間社会における生活習慣、文化とか知性といったものに深く関わる医療と捉えることが必要になっています。

現代社会の中で人々が選択しつつある好ましいライフスタイルに最も関わりのある顔貌に、密接な関係を持つ矯正臨床はこの分野での華であると思います。

このたび金沢医科大学矯正歯科の須佐美先生のご協力を得て、矯正歯科医療講習会を3月から5回シリーズで計画しております。

講師の先生方には矯正歯科の初心者向きの講習（講義と症例報告）をお願いしてあり、講習会の際には矯正歯科に用いる器具も紹介していただくことにしています。会員諸先生の多数のご参加をおすすめいたします。



- 受 講 料 保険医協会会員は無料
(当日、軽食も用意いたします。)
未入会者は5回シリーズとして
20,000円です。
(但し、講習会当日、ご入会いただければ無料となります。)
- 参加申込み 原則として5回シリーズにて参加申込みをお願いいたします。
下記まで電話にてご連絡ください。
電話(0762) 22-5373番

石川県保険医協会歯科部会

保険医協会 発足当時と今

シリーズ連載(その1)

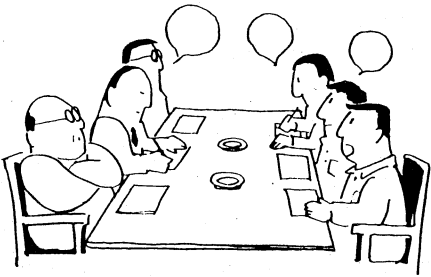
松本吉典
(金沢市・内科)

第十五回定期総会を開くに当たって、何か思い出の記をとの依頼を受けました。協会結成してから早十五年、私もそれだけ年をとったのだと思うと、何か複雑な気がします。

私が開業したのは昭和四十二年十月、三十六歳の時でした。当時の保険審査は今の若い先生方には想像もつかない、不合理で苛酷なものでした。それは患者不在の経済審査であったのです。集団指導の場にあっても、患者の症状がどうあるうとも、注射の本数が多いから何本以内にしろとか、何々病名が多過ぎるとか、傾向診療がどうか、それはそれは理不尽なものでした。若かった私はその場でよく喧嘩を売ったものです。

昭和四十六年だったか、四十七年だったか記憶は定かではありませんが、診療報酬の改正を目的とした保険説明会が医師会で行われました。そしてその席上、私は思い余って発言しました。「診療報酬アップを叫ぶ前に、現在行われている経済審査を廃止することの方が先だ。さもなくばアップも無意味だ」と。

保険医協会 15周年特別企画



景があった中で、保団連の「保険医の経営と権利を守る」のスローガンに引かれ、助(あざみ)先生の協力を作ろうという呼びかけに何の躊躇もなく応じたものでした。それから後、数人の発起人の先生方と一緒に会員集めの活動が始まりました。そして昭和四十八年九月二十七日、京都協会の新井多聞先生に來況していただき、石川県保険医協会準備会結成式を開くに至ったのであります。その時の発起人のメンバーは、早瀬(故人)、小野木、大野、谷、荒木、斉藤(斉)、織田(故人)、助、勝木、坪谷(故人)、高松の各先生方と私でした。そして共済、学術、保険、広報を柱として活動し、事務局に神田君を迎え、事務所を小生宅に設けました。さらに昭和五十年五月二十五日、保団連会長・中野先生を迎え、会員数百四人をもって、石川県保険医協会結成総会を開くに至ったのであります。

現在の協会を頼もしく思う

す。これは会員集めに大変な隘路となりました。それどころか、協会の崩壊にもつながりかねない重大問題でした。それに対して私たちは正当な理論構築はもちろん、何よりも誠実に行動して先生方に理解していただくよう努力しました。当時の金沢市医師会会長と総務理事に私が呼ばれ、協会の解散を強く迫られました。そして大激論をかわし、泣いて協会を守ったのも、今となつては懐かしい思い出となりました。

現在協会は、後藤田会長を中心に固い団結のもとに、多岐にわたって活動しています。一会員として頼もしく思っております。今後も医師会活動と競合することなく、しかも、かつ切磋琢磨して、地域住民の健康保持のために、そして開業保険医の経営と権利を守るために活動されることを期待しております。私自身、甚だ無器用なため二足のわらじを履くことが出来ず、現在協会の活動に参加しておりませんが、その心は何時でも忘れずに持っているつもりです。

私たちを取り巻く社会状況、医療環境は常に変化し進歩しております。これに対応してゆくには、やはり将来を担う若い先生方の新鮮な頭脳と英知が必要です。どうぞ健康に留意して益々活躍されることを祈念して筆をおきます。

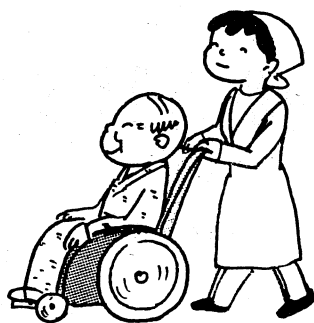
次号は八木泰夫先生です。

医療・福祉 制度 研修会 講演要旨

社会資源の 拡充が必要

リハビリテーション加賀八幡温泉病院
MSW 横山 豊 治 氏

2月22日
ホテルサンルート小松



生じた時には、市役所の福祉課や保険担当課、社会保険事務所などの公的機関に気軽に問い合わせることをお勧めします。個々のケースへの対応を通して、行政機関との相互理解が深まり、連携しやすい関係が築いていけると思います。

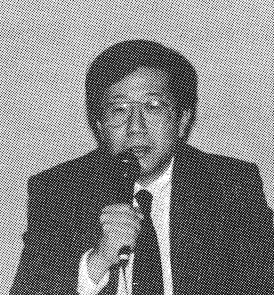
高齢化社会の進展に伴い「医療費の適正化」「社会的入院の是正」が今後益々厳しく求められるようになるでしょうが、社会的入院をしなければならず、地域の受け皿やマンパワーを供給する社会資源がもっと拡充されなければ、事態は改善できないはずで、障害者や高齢者の人たちの日常生活を考えた時に、身近にどんな制度やサービスがあるべきか、私たちももっと研究し、提供していかなければならないと思います。

傷病者、障害者や高齢者の健康と生活を支援するための公的機関には様々なものがありますが、所轄の行政機関や窓口が各々異なっている上、利用者側からの自発的な申請を要するものがほとんどであるため、知らず知らず必要時期に利用できない、ということもよく起こります。

そうした現状を踏まえて医療・福祉制度を利用する際の留意点をいくつかご紹介させていただきます。

- ①早期発見・早期着手
例えば障害年金を受給し

援助者側が独断的に先走って、手続きを進めようとするのは良くありません。患者・家族の意思を確かめながら、問題解決の方法を一緒に考えていくという姿勢が大切です。次に新たな問題に直面した時に、自分たちの力で事態を打開することができるよう、という配慮こそ良心的です。



「福祉マップの利用の仕方」を講演。映寿会病院MSW 鈴木森夫氏



本稿執筆者の横山豊治氏



「福祉マップ」をテキストに熱心に学ぶ47人の参加者

- ②当事者の意思を尊重
援助者側が独断的に先走って、手続きを進めようとするのは良くありません。

囲碁解答

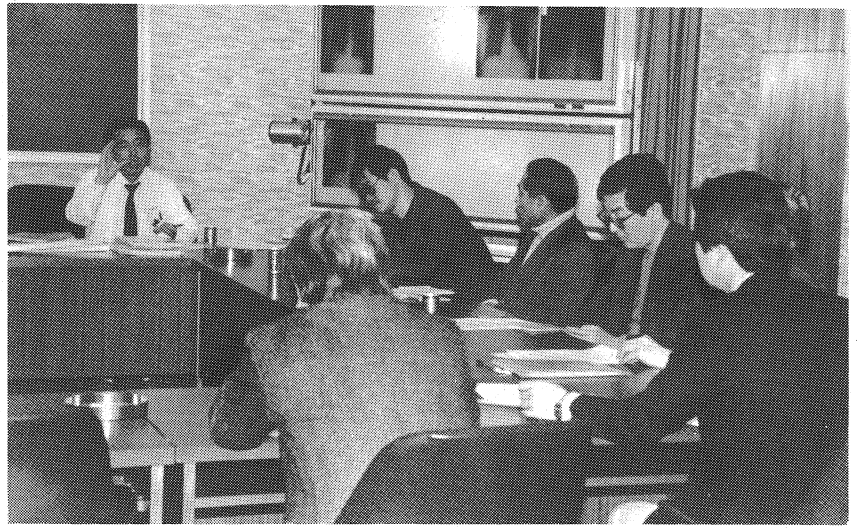
黒1のハネ殺シです。

原稿募集!

テーマは何でも結構です。ご投稿をお待ちしております。
(編集部)

第9回病診連携に役立つ症例検討会

CHDの鑑別法を 紛らわしい3症例から



安易な診断・治療では、意外なピットホールも…
金谷先生の話に聞き入る参加者。(県立中央病院にて)

病診連携に役立つ症例検討会（第9回）は2月28日、石川県立中央病院新館会議室において、同病院循環器内科医長の金谷法忍先生を話題提供者にお願いして開かれた。

第1例 Syndrome X

今回は狭心症や心筋梗塞などいわゆる冠動脈疾患（CHD）と紛らわしい3症例を提示していただいた。1例目は43歳の女性で、約10年前より運動時の胸部圧迫感など狭心症様症状出現。近医で心電図検査を受けたところ、ST-T変化を認めたため紹介入院したケースである。心電図（安静時、負荷時共）明らかに異常認めず、家族歴、既往歴に特別のことなく、喫煙、高血圧、高脂血症、肥満などリスクファクターも無し。心エコー、心筋スキャンも異常なく、冠動脈造影（CAG）でも病変認めず結局 Syndrome Xと診断された症例であった。

第2例 HOCM

2例目は49歳男性、昨年12月中旬より仕事に前胸部圧迫感出現、12月30日、工作中激し

い左前胸部痛および呼吸困難、動悸、冷汗出現。安静にて約30分で症状消失、本年1月7日近医受診。心電図上急性心筋梗塞が疑われ即日紹介入院となったケースである。入院時（心筋梗塞様発作発症後10日目）心電図では、確かにV1-3にてSTの上昇、aVL、V56にてT波の逆転など急性心筋梗塞を考えさせる所見を認めるも、血液生化学検査では酵素は正常、聴診上心尖部に著名な収縮期雑音を認め、心エコーにて心室中隔の著名な肥厚を認め肥大型閉塞



性心筋症（HOCM）と診断されたケースであった。そして最初の急性心筋梗塞様の症状は心室頻拍を当時起こしていたことが想像された。この場合、CHDであると誤診して安易に硝酸製剤を投与するとショックなど重篤な副作用を起こす可能性があること、カルシウム拮抗剤、ジギタリス製剤が治療薬として使われることもあるが、副作用に十分な注意が肝要と教えていただいた。

第3例 肺梗塞

3例目は39歳の男性で、労作性狭心症と診断され、心臓カテーテル検査を目的に入院。心カテでは2枝病変が明らかになったが、検査終了し、丸一日の安静解除後、突然呼吸困難、全身けいれん、チアノーゼ、意識消失、ショック状態に陥った。この時の心電図ではV3-6に深いSTの低下を認め一見心内膜下梗塞を思わせる所見である。しかし低酸素血症を伴っており直ちに肺スキャンを実施したところ右上肺の欠損を認め、肺梗塞と診断された症例であった。

何より大切なのは アナムネと聴診器

以上3例とも、当初の心電図所見からは、CHDを考える症例で

ある。CHDは近年増加の一途にあり、我々第一線開業医も遭遇することが多い。最近特にβ遮断剤、カルシウム拮抗剤、持続性亜硝酸剤などの新薬が開発され、CHDの治療が比較的容易に行えるようになった。しかし安易に診断し治療にかかる意外な、ピットホールにでくわす。しかもこと心臓に対することだけに致命的な失敗を犯しかねない。それでは我々開業医がCHDかどうか正しく鑑別診断をつけるにはどうしたらよいのか。金谷先生曰く、「しっかり病歴をとること。丁寧に診察すること。（理学的所見をきちんととること）」当然といえば当然の結論であった。最近の循環器学は、まさにエレクトロニクス循環器学とも形容されるほど、高額医療器がないと話にならない錯覚に陥るが、何より大切なのは、アナムネと聴診器であると改めて認識した次第である。（文責 喜多 徹）

日本機関紙協会主催の新年号コンクールに本年も応募しました。「石川保険医新聞」は全国三百二十八の応募紙の中から「特別賞・写真賞」を受賞しました。表彰は最優秀賞、優秀賞、奨励賞、特別賞の各賞、佳作、努力賞の順で行われるもので、これまで四年連続「佳作」が続いていただけに「優秀賞」にまた一歩近づいたと喜んでおります。このコンクールの模様を特集した同協会発行の雑誌『機関紙と宣伝』の「編集後記」の中に「……応募を重ねるごとに実力を身に付け、着実に前進する紙面に会おうとうれしい。石川保険医新聞はその典型でしよう……」という記述を見つ

本紙、写真賞を受賞

日本機関紙協会主催 新年号コンクール

表彰状
写真賞

石川保険医新聞 股

貴紙は1989年全国新年号機関紙コンクールで内容、技術とも優秀と認められ、頭書の成績をおさめました。ここに、その健闘をたたえ表彰します。

これからも素晴らしい機関紙をつくるためにがんばってください。

1989年2月4日

日本機関紙協会
理事長 植上 孝志

優秀賞まで あと一歩？

の講評が送られてきましたので掲載します。
（編集部）
かなり精力的に取材にもとりくまれ、すばらしい新年号になったと思います。

ただし、カラー面の企画が少し、もの足りなかつたようです。一面は「産褥に結ぶ縁や年始め」の俳句と写真ですが、「取材記事」を中面にまとめたかどうか。八面の「生きがい」も、すばらしい写真ですが、やはり「記事」もほしかったと思います。さて、「目玉」は「新春放談」にあります。企画はともかく、レイアウトがやや単調になりましたね。顔写真が全部、すみの方にそろってしまつたため、真ん中は活字だけ……となり、読者にとっては、読みづらいページになってしまいました。
座談会のまとめ方は、とかく内容中心になってしまいがち、むずかしい扱いですが、形式を先に決める方法もとってみたいらどうでしょうか。

医療・福祉をさぐる人々 ②1

呆け老人をかかえる石川家族の会

事務局 〒920 金沢市小立野4の5の11



呆け老人をかかえる石川家族の会代表世話人の小坂直信氏

今月は「呆け老人をかかえる石川家族の会」をご紹介します。取材には同会世話人代表の小坂直信（こさかただのぶ）氏にご協力頂きました。

ようやく広まってきた 呆けへの理解

石川県内には四千人以上の呆け老人がいる。お年寄りの三パーセント以上という数である。そしてこの数は今後急速に増大するといわれながら、その対策はまるで立ち遅れているのが現状である。

「呆け」への正しい理解を踏まえたトータルな援助が今、早急に望まれている。「呆け老人をかかえる石川家族の会」は、実際に介護に携わる家族（A会員）のほ

か、介護経験者、保健、医療、福祉担当者、ボランティアら（B会員）が交流し、呆けへの理解を深め、呆け老人とその家族への援助と福祉の向上を図ることを目的に、一九八〇年、京都で最初につくられた。

石川県では一九八三年一月に、金沢市内でスーパー・マーケットを経営する小坂直信（こさかただのぶ・四十七歳）氏によって、「呆け老人をかかえる石川家族の会」（以下「家族の会」とする）として、全国十七番目に発足した。

小坂夫妻は呆けたお母さんが一九八五年四月に亡くなるまで、約三年間介護されたのであるが、呆けが始まったところの様子から「家族の会」設立までのご苦労を小坂氏は次のように語られた。

「母は一九七六年に夫、つまり私の父を、続いてその三年後に長男、私にとっでは兄を亡くしているんです。父が死んだあと母は家業を長男に託して、財産も全部兄に引き継いで、兄がすべてというふうな期待をしていたわけです。その兄の死が母親にとって相当ショックだったんですね。兄

嫁と暮らす母はそのころからおかしくなってきたんです。兄嫁にサイフを取られたとか、ごはんを食べさせてもらえないとか、しょっちゅうおかしいことをいって兄嫁を困らせて、ある日とうとう大げんかをして私のところに逃げ込んできたのが私ら夫婦のいわゆる呆け老人の介護の始まりだったんです。

呆け症状は段々進行して、長年住み慣れた家に居ながら、夜中の二時三時に「家に帰る、家に帰る」といって表に出て行ったり、「御飯まだか」とを日に何度か繰り返しては私らを心配させました。

呆けも病気 早期発見が大切

成長し始めた「家族の会」の今後の抱負を小坂氏は語った。自分と同じ苦しみを持つ人の話をとにかく聞いてみたかったんです。ところが調べてみると石川県にはまだ出ていないんですね。呆け老人が県内にもたくさんいて、その家族は私と同じような苦労をしていると思うと、これはなんとかならなくてはならないですね。それからいろいろな所へ相談したり趣意書を配ったりして奔走しました。しかし、私自身がそうだったように一般の人たちは呆けに関して全くと言っていいほど関心がないんですね。」へえ、そんなこと

早期発見が大切

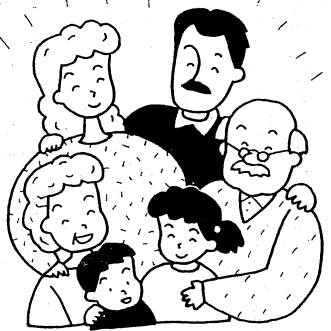
「今、医療も保健も福祉も大きな転換が必要だということを感じます。それは単に、施設ケアから在宅ケアへ」というような与える側や援助する側の都合による転換ではなくて、受ける人の立場を最優先させるといって、いわば天動説から地動説へのコペルニクス的転換こそが求められています。そしてその使命を担うのが私たちの会の重要な課題だと思います。国民のための医療・福祉・保健というものは待っていては

早期発見が大切

「保険医協会の最近の活躍には正直言って驚いています。家族の会でも保険医協会の先生方に大変お世話になっていきますし、私が参加するいろいろな所で保険医協会が話題になることがあります。保険医協会の先生方は老人医療とか在宅医療とか福祉制度などに関してお世話をしていますと、お

呆け老人をかかえる家族の会

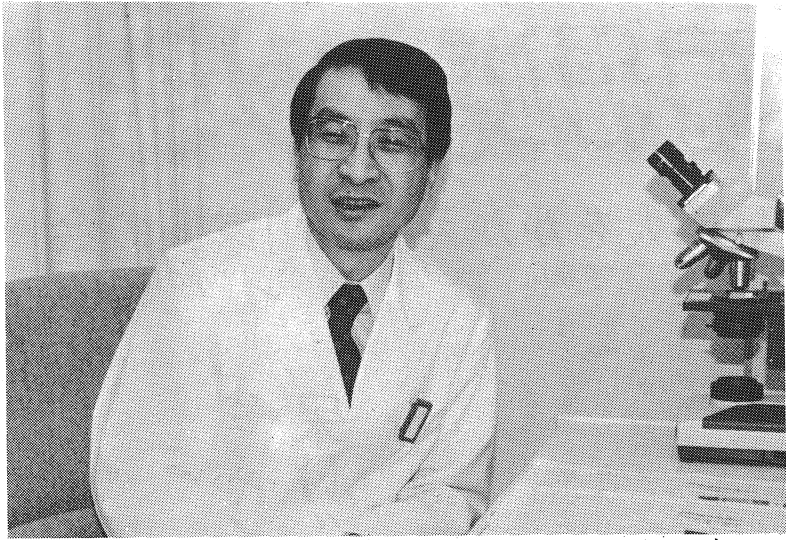
入会のご案内



【入会方法】

呆け老人をかかえる家族（A会員）のほか、保健・医療・福祉にたずさわる方々、呆けに関心のある方（B会員）ならどなたでも入会できます。
・年会費 1,000円（入会金なし）
・まずお電話で同会事務局へ直接お申し込み下さい。

事務局 (0762) 61-3399



正確に診る、信頼される、早く治す、がモットーです…と林 武彦先生。

おねおねおしやう

林 武彦

先生の巻

(45)

林 内科医院院長

加賀市大聖寺今出町5の3

今月は八十七年四月に加賀市大聖寺で内科を開業された林武彦先生にご登場頂きました。

先生はお生まれが金沢で、小・中学校は大聖寺、金沢大学付属高校を経て金沢大学医学部に入學。卒業後、約十五年間の勤務の後のご開業です。

開業医がこんなに大変だとは知りませんでしたと言われる先生に、お昼時間、診察室にてインタビューにに応じて頂きました。

開業医がこんなに多忙とは…

—開業の動機からお聞かせください。

私は開業するまでは勤務医も開業医も、仕事や生活は同じだと思っていましたから、特に開業の動機というものはありません。強い言葉で最後に勤務していた浅ノ川総合病院(金沢市)

—開業の動機からお聞かせください。

の移転時に、故郷の大聖寺に帰り開業しようと思ったことが動機でしょうか。

—開業されてからも、やはり同じだと思われませんか。

正直言って開業医がこんなに多忙で、また体力を要求されるものだと全く知りませんでした。勤務医時代は忙しくて、その忙しさにはピークはありませんでしたが、開業してみたら、風邪の流行する季節には、朝から夜まで診察が

—診療時間が七時までというのには患者さんが受診しやすいという配慮だと思えますが、それでも七時すぎに患者さんが来院してくるんですか。

七時を過ぎて来院される患者さんは、緊急の患者さんで、いわゆる横着で遅く来院されるという方はいません。風邪の季節以外でも、夜中に起こされるということは結構あります。

患者さん中心の医療をめざして

—ほかに勤務医時代と違ったところはありますか。

そうですね、勤務医時代は患者さん本人だけを診ていたわけですが、開業してからは患者さんの家族全員を診るようになりますね。このことは診療する上で大変いいことだと思います。家族の状況などもある程度

—診療内容では変化はありませんか。

診療に関しては基本的に勤務医時代と全く同じ考えでやっていますから、その診察や治療方針の変更というものは、ほとんどありません。

続き、さらに夜間も診察を求められますので、自分の時間が持てません。ほとんど二十四時間拘束されてますから、こんな時期には睡眠時間が四時間位の日が続きます。

—診療時間はどのくらいになっていますか。

午前中は九時から十二時半まで、一時半から四時までで往診に出ます。そして午後四時から七時まで外来です。ですが七時に終われることはほとんどないです。

鉄道共済組合が4月から支払基金へ

3月請求分から請求先が変更

日本鉄道共済組合は本年4月から「社会保険診療報酬支払基金」に加入します。従って、当共済組合の組合員等に係る診療報酬請求書等は、本年4月請求分(同年3月診療分)から石川県支払基金に送付することになります。

日本鉄道共済会西日本旅客会社支部金沢支所の保険者番号は次の通りです。

保険者番号	3	7	1	7	0	4	1	2
-------	---	---	---	---	---	---	---	---

ファクシミリが大活躍

—開業後、診療上の工夫や、これからやってみたいということはありませんか。

まだまだ駆け出しの開業医の二年生ですので工夫というところまでは至っていないのですが…

—開業後、診療上の工夫や、これからやってみたいということはありませんか。

第一は、忙しい時でも、正確に診ること。

第二は患者さんに信頼される努力をすることです。

私は医学生の時三年間の入院生活をしていたので、そのときは患者としていろんなことを考えましたし、患者の立場から医師を見てきたわけです。この経験は私にとって大変役立つ

余裕のない多忙の方が結構多くおいでます。ですから入院しないで通院だけで治療するという、患者さんの立場に立った治療が必要だと思うようになりました。

—開業後、診療上の工夫や、これからやってみたいということはありませんか。

第三は、早く治すということ。開業してから特にそう考えるようになりました。患者さんは社保本人が多いものですから、早く職場復帰させてあげるといふ使命感みたいなものがあります。治療に時間がかかる場合は十分説明するということが必要です。

それからこれは工夫と言えるかどうか分かりませんが、ファクシミリを導入したことで大変役立っていることがあります。それは血液センターへ依頼した検査の結果がその日のうちに分かるという事です。急性肺炎の疑いのある場合などは、早急な結果の判明が必要ですからね。

—最後に先生の趣味や健康法についてお話しください。

趣味は唯一オーディオです。アンプからスピーカーまで自分で組み立てるので、真空管OTLが最も

新刊案内

開業医必携のテキスト!!

在宅ケア推進マニュアル

—老人の人間らしく生きる権利の実現をめざして—

◇B5版 56頁

◇定価 1,000円

◇発行 全国保険医団体連合会

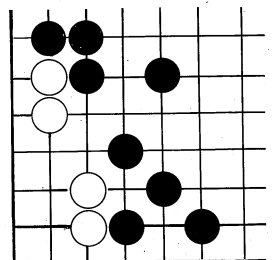
会員価格 500円(千共)

お申し込みは保険医協会まで (0762) 22-5373

囲

碁

出題者
六段 向井富治
(金沢市・内科)



—石会で福田学三段と私の対局で出ました。黒先でどうなりますか。安普請の白を活かしてはいけません。(解答は3頁)

かるといふことです。急性肺炎の疑いのある場合などは、早急な結果の判明が必要ですからね。

—最後に先生の趣味や健康法についてお話しください。

趣味は唯一オーディオです。アンプからスピーカーまで自分で組み立てるので、真空管OTLが最も

—最後に先生の趣味や健康法についてお話しください。

健康法は、音楽療法によるリラックスでしょうか。—今日はお忙しいところどうもありがとうございます。(保険医協会取材班)